

※新刊委託・見計らい配本はありませんので、
事前の注文をお願いいたします

戦後日本の文化運動と歴史叙述

—地域のなかの国民的歴史学運動—

一橋大学大学院社会学研究科特任講師 高田雅士 [著]

「国民的歴史学運動」は
忌まわしき過去の悪夢なのか？

- 第一章 地方における国民的歴史学運動の展開
— 民主主義科学者協会地方支部の動向から
- 第二章 地方における国民的歴史学運動指導者の実践
— 民主主義科学者協会奈良支部の奥田修三を対象として
- 第三章 地域青年層の戦後意識と国民的歴史学運動
— 城南郷土史研究会を対象として
- 第四章 地域における歴史叙述
— 一九五三年の南山城水害・台風一三号災害をめぐる
- 第五章 国民的歴史学運動から歴史教育へ
— 加藤文三の運動経験と教育実践を対象として
- 第六章 国民的歴史学運動のゆくえ
— 地域における運動の継承と変容

『歴史評論』6巻7号(1952年11月)所収「村の歴史・
工場の歴史を創ろう」挿図(作者不明)

*国民的歴史学運動…民衆自身の手で「村の歴史・工場の歴史」を主体的に書いていく運動として、1950年代に大きな盛り上がりを見せたが、日本共産党の政治方針・文化政策の方向転換をきっかけに運動は「挫折」し、「傷痕として封印」されたとされる。今では、歴史学が政治に従属した悪しきエピソードとしてわずかばかり言及されるのが一般的である。

本体 4,800 円 (税別)
A5 判・上製本
292 ページ
2022 年 1 月 15 日刊行予定

京都府南部と奈良を主たるフィールドに、地域に生きる人びとの側から、具体的な運動のありようを明らかにし、
そこで生み出された歴史叙述から戦後日本史像を問い直す——。

ご注文FAX 075-708-6839 小さい社行

鍬谷書店扱い 鍬谷書店を通じ、日販・トーハン・楽天BNなどの帳合書店にお送りします

[書店名・番線印]	冊数	戦後日本の文化運動と歴史叙述 —地域のなかの国民的歴史学運動— ISBN978-4-909782-12-0
	冊	
	ご担当者	
	ご注文日	定価：本体 4,800 円 (税別) 条件：注文 (返品条件付 担当 原宏一)
発行：小さい社 (2018年6月設立) 京都市左京区田中北春菜町 26-21 TEL075-708-6834 info@chiisago.jp		